

ステレオグラム・カレンダー

カレンダーって、どこに飾っていますか。机？ トイレ？ 何となく眺めていることが、多いかも。そんなとき、立体視を楽しめるように、ステレオグラムをデザインしたカレンダーにしてみましょう。眼筋トレーニングになるかも。

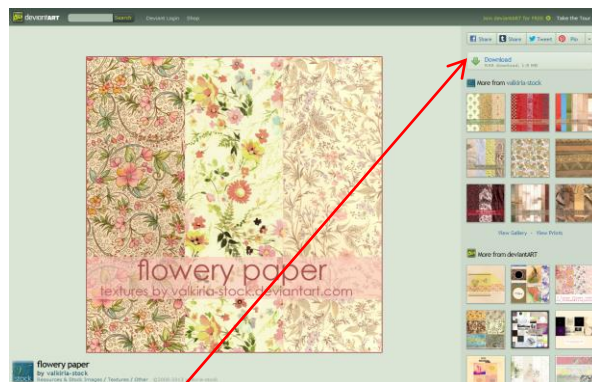
1. テクスチャの用意

カレンダーのイメージにあった、背景の柄となる画像（テクスチャ）を用意します。自作しても OK。作品例では、「deviantART」というサイトからダウンロードしてきます。もちろん、ほかのお気に入りテクスチャを探してきても OK。

①deviantART の「flowery paper」というページ (<http://goo.gl/OH1vKj>) を開きます。

②「Download」 ボタンをクリックして、ファイル入手。

③②を解凍。



2. ステレオグラムの作成

インターネット上から、気に入ったステレオグラムをダウンロードしてきてもかまいませんが……。ここでは、「StereoPict」というソフトを使って、ステレオグラムを作成してみます。

①Vector のページ

(<http://goo.gl/W8umIb>) から、ファイルをダウンロード。

②①を解凍して、「StereoPict.exe」を実行します。

③「操作」メニュー→「CFS」を選択。

④「ファイル」メニュー→「オブジェクトファイルの読み込み」で、「曲面」フォルダ内に用意されているファイルから、好みの模様を選びます。

⑤「ファイル」メニュー→「テクスチャファイルの読み込み」で、1 で用意したテクスチャを読み込みます。

⑥「実行」ボタンを、クリック。

⑦「ファイル」メニュー→「ステレオグラムの保存」で、名前を付けて画像を保存します。

⑧同様にして、合計 12 枚のステレオグラムを作成します。

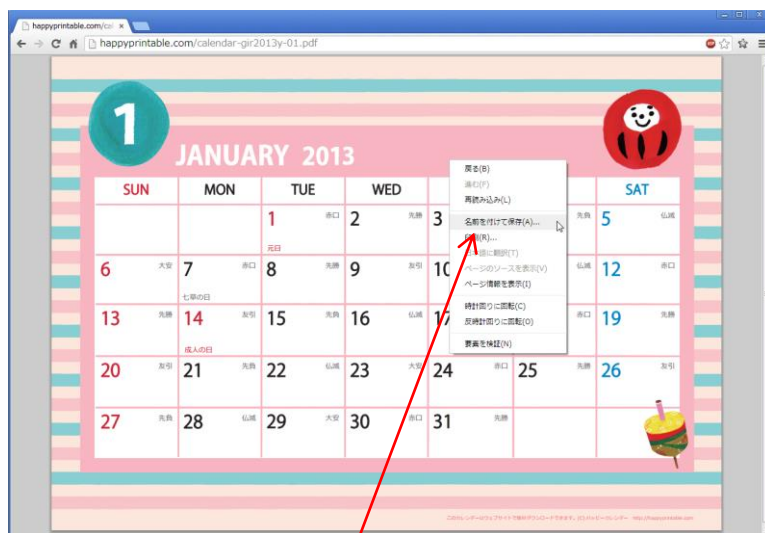


3. カレンダー画像の用意

カレンダー画像を、用意します。
自分でワードやエクセルで作成してもいいし、インターネット上から探してきても OK。例では、「ハッピーカレンダー」というサイトから、ガーリーカレンダーをダウンロードしてきます。

①「ハッピーカレンダー」

(<http://happyprintable.com/>)を開き、1ヶ月ごとのお好みのカレンダーを探します。



② 1月のカレンダーが表示されたら、右クリック→「名前を付けて保存」。

③同様に、2～12月のカレンダーをダウンロードします。

4. カレンダーの作成

2のステレオグラムと、3のカレンダーを合わせて、ワードでカレンダーを作ります。

①ワードを起動し、「ページレイアウト」タブ→「印刷の向き」→「横」で、A4 横向きにします (A4 縦やはがきサイズ横などでも OK)。

②「挿入」タブ→「ページ区切り」で、改ページしていき、全部で 12 ページにします。

③ 1 ページ目を表示し、3 で用意した 1 月のカレンダーファイルを挿入します。

画像ファイルの場合は、「挿入」タブ→「画像」で OK。

PDF ファイルの場合は、ファイルをワードにドラッグ&ドロップ→右クリック→「オブジェクトの書式設定」→「レイアウト」で「前面」を選びます。

④カレンダーの、サイズや位置を調整。

⑤「挿入」タブ→「画像」で、2で作成したステレオグラムを挿入。ページ全体に広げます。

⑥「書式」タブ→「背面へ移動」で、ステレオグラムを背景にします。

⑦同様に、2～12月を作成します。

